

## 2つの直線の交点と連立方程式

連立方程式

$$y + 2x = 3 \cdots \textcircled{1}$$

$$y - 3x = -2 \cdots \textcircled{2}$$

の解は、

2つの直線をかいて、その交点から求めることもできる。

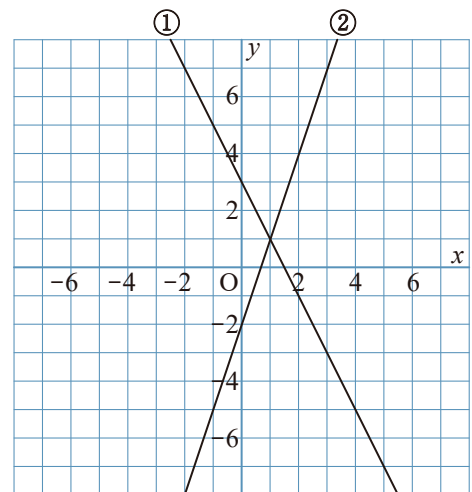
①は、 $y = -2x + 3$ となる。

②は、 $y = 3x - 2$ となる。

2つの直線をかくと、点(1, 1)が交点となる

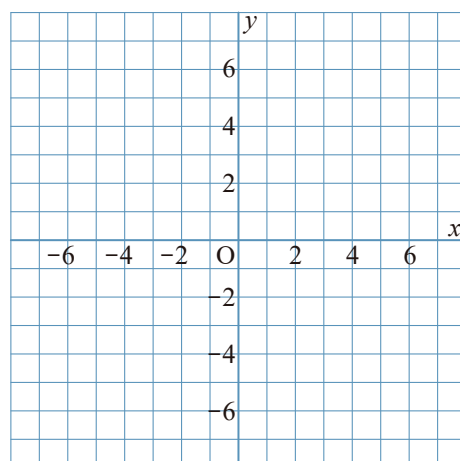
ので、連立方程式の解は、

$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$



1 次の連立方程式の解を、グラフをかいて求めなさい。

$$\textcircled{1} \begin{cases} y + 3x = 4 \\ y - 4x = -3 \end{cases}$$



## 2つの直線の交点と連立方程式

連立方程式

$$y + 2x = 3 \cdots \textcircled{1}$$

$$y - 3x = -2 \cdots \textcircled{2}$$

の解は、

2つの直線をかいて、その交点から求めることもできる。

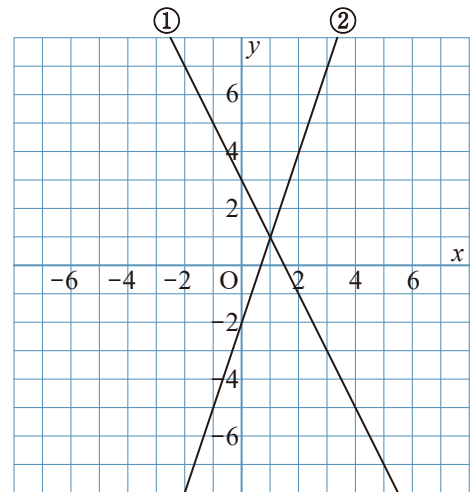
①は、 $y = -2x + 3$ となる。

②は、 $y = 3x - 2$ となる。

2つの直線をかくと、点(1, 1)が交点となる

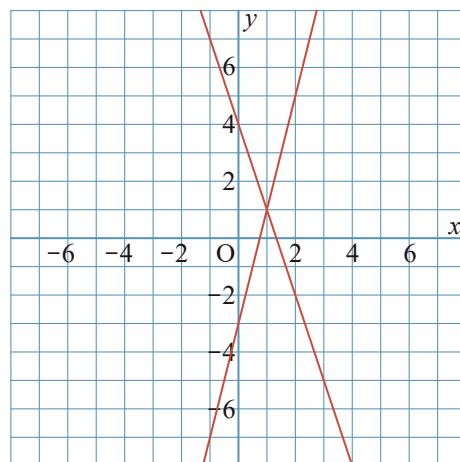
ので、連立方程式の解は、

$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$



1 次の連立方程式の解を、グラフをかいて求めなさい。

$$\textcircled{1} \begin{cases} y + 3x = 4 \\ y - 4x = -3 \end{cases}$$



2つの直線は、

$y = -3x + 4$ 、 $y = 4x - 3$ となる。

この2つの直線をかくと、  
点(1, 1)が交点となるので、  
連立方程式の解は、

$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$